

日本中東学会 第20回公開講演会

中東における革命の系譜

エジプトとイランの歴史をひもとく

13:10-13:50

前近代エジプト都市における抵抗
その形態・作法・情理

長谷部史彦（慶応義塾大学教授）



14:55-15:35

イラン近現代史の展開と
二つの革命

八尾師誠（東京外国語大学教授）



13:55-14:35

近代エジプトにおける革命の系譜
2011年革命への道

長沢栄治（東京大学教授）



15:40-16:20

革命の改革、革命への抵抗
イラン革命と経路依存

松永泰行（東京外国語大学教授）



16:30-

総括コメント・総合討論

コメンテーター

飯塚正人（東京外国語大学教授）



プログラムの詳細はこちらから

<http://www.james1985.org/>

中東学会 革命 系譜



そこには
いつも民衆がいた

本公開講演会では、中東における下からの変革運動、抗議活動、抵抗運動の歴史をたどり、『革命』の系譜が同地域で見せてきた独自性や特徴を考えてみたいと思います。

2014年11月2日(日)

13:00-17:20

東京大学本郷キャンパス
経済学研究科棟 地下第1教室

丸ノ内線・大江戸線「本郷三丁目」より
徒歩 約8分

一般公開・無料



主催：日本中東学会

共催：科学研究費基盤研究(A)「アラブ革命と中東政治の構造変動に関する基礎研究」

問い合わせ先：日本中東学会事務局 email: james@james1985.org